

市内初！若葉区の模擬避難所で「避難所生活体験プログラム」を開催します ～廃校となった小学校を利用して非常食の試食や段ボールベッドの組み立てを体験～

千葉市若葉区では、地域防災力向上の取り組みの一環として、廃校となった小学校を利用して開設した模擬避難所において、市内で初めてとなる避難所生活を体験するプログラムを実施しますので、お知らせします。

1 実施概要

災害への備えや避難所運営に関心を持ってもらうために開設した模擬避難所では、避難所に備えてある災害用資機材や備蓄品などを展示して見学や体験が可能です。

この模擬避難所の居住スペースにおいて、段ボールベッド組み立てや非常食試食などの避難所での生活を体験するプログラムを市内で初めて実施します。

2 日時

令和5年2月10日（金）13：30～16：00

3 会場

旧大宮台小学校 教室（若葉区大宮町2082番地）

4 参加人数

10名程度

※地域での防災活動に携わっている方（参加者決定済）

5 内容

- （1）模擬避難所見学（避難所トイレや備蓄品など）
- （2）避難所居住体験（段ボールベッドやパーティションの組み立てなど）
- （3）避難所食事体験（非常食の試食など）

6 取材について

- （1）会場内では各社腕章等を着用してください。
- （2）車で来場する場合は、正面玄関横の空きスペースに駐車してください。
- （3）感染症拡大防止のため以下の点についてご協力をお願いします。
 - ア 会場に入る際は、手指の消毒をしてください。
 - イ 会場内では、マスクを着用してください。
 - ウ 風邪症状などで体調の優れない方は、参加を見合わせてください。